

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 中山台地域合同秋祭り実行委員会

1 事業名	中山台地域合同秋祭り
2 事業の内容(実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。)	実施日:2024年11月9日 場所 :中山台ファミリーセンター、社会福祉法人中山ちどり、中山台会館 回数 :1回(実行委員会は6～11月の期間に5回開催-下記) 【合同秋祭り開催までの経過】 2023年11月 中山台コミュニティ常任評議会(自治会長会議)で「まちの活性化へ商業施設、福祉施設など地諸団体に「合同秋祭り」開催の呼びかけていくことを話し合う。 2024年 3月15日「宝塚市制70周年記念市民活動支援補助金交付」決定 5月26日 中山台コミュニティ定期総会で「地域全体で『合同秋祭り』開催」を決議 6月6日 第1回中山台地域合同秋祭り実行委員会開催(以下、秋祭り実行委員会) メンバー:コープこうべ、ファミリーセンター商人会長濱崎勝一、クラレテクノ、中山ちどり、ちゃんぽんの会、社会福祉協議会 中山台コミュニティ(会長、常任評議委員長、運営委員長、センター長、総務部長) 第1回会議で合同秋祭りは「コープ祭り」「ファミリーセンター祭り」「ちどり祭り」を同時開催、中山台コミュニティ、各自治会が協力して開催することを確認。 7月25日 第2回秋祭り実行委員会 メンバーに中山台地域老人クラブ会長加わる。 8月5日 4 老人クラブ 合同秋祭りフリーマーケット会議 8月11日 合同秋祭り、コミュニティ会議 9月6日 第3回秋祭り実行委員会 実行委員会の体制確認、イベントなど開催内容、警備・交通体制などを決定 10月8日 合同秋祭り、コミュニティ会議 10月16日 第4回秋祭り実行委員会 イベント、物販、飲食などの出展状況などを確認 10月28日 第5回秋祭り実行委員会 合同秋祭り イベント、物販、飲食、警備・交通の関する最終確認 11月9日 中山台地域合同秋祭り開催 およそ 3,000人来場 開催内容は別紙(合同秋祭り広報P1-4、P2-3、秋祭り当日のふり返し写真集) 開催後の総括は以下 1, 合同秋祭り総括 各会場の状況、問題点・課題 ① ファミリーセンター会場 ◎コープ前広場 「ダンス3チームは盛況、予想を上回る観客でコープ前広場は超満員」 「銀行跡地の会場には13時前から1時間半、入れなかった」 「イベントスペースと通路を明確に分ける必要があった」「人の流れを考えておくべきだった」 「オープンセレモニーをやるべきだった」「スピーカーがじゃまだった、1つでよかった」

◎フリーマーケット

「出展者は12組」「輪投げなどゲーム参加者は約200人」
「販売開始前に売り始めたところがあり混乱した。開始時間は厳守すべき」
「ファミリーセンター1階でフリーマーケットを知っていない人がいた」
「会場準備の机、椅子の搬入の人員が十分でなかった」
「今回は品物が集まったが、来年は集まるかは分からない。毎年参加しなくてもよいかも」

◎銀行跡地

「午後、ダンス演技に人が集まり超満員、会場入口が塞がれ、全く人が来ない状況になった」

「歯医者さん前の入口を開けておけばよかった」

◎飲食

「焼きそば、から揚げは完売」
「11時代は人が余り来なかった。12時少し前から売れ始めた。」

① 中山ちどり会場

「子供たちはゲーム(輪投げ、スーパーボール)、マジックショーを楽しんだ」
「飲食:わらび餅は午前中に完売、ナシゴレンもよく売れた、CoCo 壱番屋カレーは足らなくなり、何度か宝塚警察署近くのお店に追加文を取りに行かれた」

② 中山台会館会場

「各教室の体験参加で新規の教室申込みあった」

③ 全体

- * 会場案内図より各種イベントの案内(時間割)のビラが多く出た、
- * イベント開始、飲食の販売はオープン前から始めたところもあり、混乱した。次回、開催時間は厳守すべきである。
- * 飲食はファミリーセンター、中山ちどり会場とも完売、昼頃に無くなったものもあった。

3 市制70周年をお祝いした内容

宝塚市の歴史パネルを展示した。同時に中山台地域の開発から今日までの半世紀の歩みに関する写真集を紹介した。宝塚市は70年の歴史の中で、先人達が日本の中でも高いブランドイメージを創り上げてこられた。また、中山台地域など新たな住みやすいまちの発展に寄与されてきた。こうした歩みを地域住民たちに知っていただくことで宝塚市に住む誇り、愛着を持っていただけるようにと企画してものです。

歴史は未来への指針です。歴史を知り、学ぶことで未来のあるべき姿を描くことが望まれます。今回は、そこまでは出来ませんでした。今後、市が先頭に立ち、宝塚市80周年、あるいは100周年に向けた提案、多くの市民の意見集約していくことを期待します。

4 事業の効果・成果

地域活性化という目標は果たせた。

○中山台地域初の合同秋祭りで、地域の自治会、コミュニティ活動部(福祉、子供、地域文化、生涯学習、災害対策活動部)、老人クラブ、事業者(コープこうべ、ファミリーセンター商人会)、福祉施設(中山ちどり)など地域挙げた協力体制が出来た。

○地域の中心地であるファミリーセンターが活況を呈した。

【コープ中山台】

合同秋祭り当日、コープこうべ中山台店への来客は通常より3割程度増えた、売上高は1割ほど増加した。コープカードを出す人が少なく、普段と異なる客層、中山台地域以外の人達が来たと思われる。親子連れが多かった。

【中山ちどり】

これまでにない多くの方が来られた。普段、来られることのない若い人達などが来られた。ファミリーセンター側から多くの人がきた

【中山台会館】

ヨガ、体操、習字など秋祭り参加教室の体験入学があり、その後、新規加入者があった。

5 実施した安全対策

安全対策は警備・交通整理に警備会社から 3 名、各自治会から合計 18 名で対応した・以下が総括。

- ② 警備・交通は各自治会の 18 人が協力、交替要員がなかった。次回開催に場合は 2 倍の人数が必要。
- ③ ファミリーセンター、中山ちどりとの間の信号を渡るという誘導は比較的に守られた。
- ④ 中には、制止を聞かず、横断する人もいた。カラーコーン・仕切りをしっかりと置く必要あり。
- ⑤ 駐車場は 13 時前後、大渋滞になった。
- ⑥ 駐車場は何度か満車になった。上下すれ違うところの対応が課題。